

保健福祉総務課長 様

高齢者福祉課長

設計支援委員会結果報告書

平成15年1月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	(仮称)古都ふれあいプラザの新築 (軽量鉄骨平屋建(プレハブ)の建物を新築して、介護予防拠点施設を整備する。)
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況
狭い道を車と人が通るならば、交通安全を十分に確保する必要がある。	地元の運営委員会と協議し、交通安全対策を十分に行う。
最短距離のところに階段をつけたらどうか。	現状では考えていないが、必要があれば将来的に検討していく。
道路が暗いのではないか。	街灯を設置することを検討する。
トイレが1か所では少ない。最低でも男女2か所はいるのでは。	地元と協議した結果、多くの人が一度に利用することはなく、1か所で十分であるということになった。
湯沸はトイレの横ではなく、室内に設置したほうがいいのではないか。	当初は室内に設置する予定であったが、室内では多目的室が使いにくいとの地元要望があり、今の場所になっている。
玄関に靴の履き替えをするためのベンチか何か設置してはどうか。	玄関にベンチを設置する。
玄関に下駄箱がいるのでは。	玄関に下駄箱を設置する。